



※一般会計歳出予算額(性質別)の内訳は、市ホームページをご覧ください。

用語説明

- 市税 市民の皆さんや法人が市に納めるお金
- 地方交付税 一定水準の行政サービスを提供するため、国から交付されるお金
- 国庫支出金 特定の目的のために国から交付されるお金
- 県支出金 特定の目的のために県から交付されるお金
- 繰入金 各種基金から繰り入れられるお金
- 市債 道路や学校などの整備を行うために借入のお金
- 諸収入 市の預金利子や貸付金の元金収入など、ほかの歳入には含まれないお金
- 地方消費税交付金 県税である地方消費税のうち、市に交付されるお金

歳出

- 民生費 高齢者・障がい者・児童などの福祉、保育所の運営などに使われるお金
- 土木費 道路・住宅・公園の整備などに使われるお金
- 衛生費 各種検診や予防接種、ごみ処理などに使われるお金
- 総務費 市税、戸籍、選挙関係、そのほか一般的な管理事務に使われるお金
- 教育費 学校教育や文化・スポーツ振興などに使われるお金
- 公債費 借入金(市債)の返済に使われるお金
- 消防費 消防・水防・災害対策などに使われるお金
- 商工費 商工業や観光の振興などに使われるお金
- 農林水産業費 農林水産業の振興などに使われるお金

今年度の財政見通しは、歳入面では、復興需要などを要因として市税が回復基調にあります。歳出面では、公債費が減少傾向にあるものの、社会保障関係経費や公共施設の老朽化対策などに、多額の財政需要が見込まれています。また、今年度は、市制施行五十周年の節目の年であり「集中復興期間」が終了して「復興・創生期間」の幕が開ける年となります。

平成28年度の当初予算決まる

このため、新・市総合計画基本構想に掲げる「めざしていく『いわき』の姿」の実現に向け、「『ふるさといわき』の力強い復興と再生の実現」『明るく元

お問い合わせ
財政課財政経営係
☎22・7420

総額 2,990億5,678万円
(前年度比9.6%減)

一般会計	1,391億1,850万円 (前年度比9.8%減)
特別会計	1,029億3,074万円 (前年度比17.1%減)
企業会計	570億754万円 (前年度比9.0%増)

国民健康保険事業	416億5,539万円
後期高齢者医療	36億1,221万円
介護保険	303億6,920万円
母子父子寡婦福祉資金貸付金	1億5,129万円
土地区画整理事業	86億4,606万円
卸売市場事業	3億1,321万円
競輪事業	181億4,274万円
財産区(5財産区)	4,065万円
水道事業	170億1,299万円
病院事業	225億8,085万円
下水道事業	168億2,204万円
地域汚水処理事業	1億5,339万円
農業集落排水事業	4億3,828万円

※平成28年2月定例会において、国の補正予算および東日本大震災復興交付金事業に要する経費等についての補正を行いました。



開催

市議会2月定例会

いわき市議会二月定例会が、二月二十五日から三月十七日までの二十二日間の会期で開催されました。議会では「いわき市中小企業・小規模企業振興条例の制定」のほか、総額二千九百九十億五千六百七十八万四千円に上る本年度の当初予算などが審議され、九十三議案が可決・同意されました。

市長からの行政報告

第七回いわきサンシャインマラソンについて

当日は、全国各地から八千四百三十二人のランナーを迎え、多くの市民の皆さんに、ボランティアとして参画いただくとともに、沿道から温かい声援を送っていただきました。

来年度以降も、ランナーをはじめ、ボランティア、協賛企業、関係団体の皆さんとともに、より充実した大会にしていきたいと考えています。

東京電力福島第一原子力発電所の視察等について

市長就任以来、継続的に現場の状況を確認しており、二月五日の視察では、汚染水対策を中心とした廃炉作業の現状を確認してきました。

また、二月二十三日には、東京電力株式会社本社を訪問し、福島第二原子力発電

所の廃炉の早期決定はもとより、廃炉作業での確実な安全対策の実施や現場作業員の適正な労働環境の確保、営業損害等への適正な賠償、さらには、市民の皆さんへの十分な説明など、引き続き責任を果たすよう、強く申し入れを行いました。

復興事業等の進捗に伴う各種施設の供用開始などについて

三月以降「地域防災交流センター久之浜・大久ふれあい館」のオープンや、津波被災五地区で進めている震災復興土地区画整理事業での宅地引き渡しの開始、「いわき駅北口交通広場」や「市こども元気センター」の供用開始など、ハード面の復興が目に見えて進捗してまいります。

また、本市復興のシンボルとして進めている、小名浜港周辺の一体的な再生・整備に関連した複合商業施設について、本年夏の着工

を目指し、建設に向けた具体的な手続きに入るのを見通しが示されました。

主な議案

いわき市中小企業・小規模企業振興条例の制定について

中小企業・小規模企業の振興に関する施策の総合的な推進を図り、本市経済の活性化と市民生活の向上に寄与することを目的として、同条例を制定しました。

いわき市津波被災地域企業等立地促進条例の制定について

東日本大震災により、甚大な被害を受けた震災復興土地区画整理事業区域や、防災集団移転促進事業の移転促進区域において、奨励金を交付することで、事業所の立地を促進し、津波被災地域の経済的・社会的基盤やなりわいの再生を図り、本市の復興につなげるため、同条例を制定しました。

補正予算の主な内容

- ①平成27年度予算の最終的な整理など(一般会計=△31億8,746万4千円、特別会計=△84億3,520万3千円、企業会計=△21億8,217万4千円)
- ②平成27年度追加補正予算(国の補正予算に対応した事業=13億7,807万8千円、東日本大震災復興交付金事業=4,722万5千円)
- ③平成28年度補正予算(国の補正予算などに対応した事業=3億4,053万7千円、東日本大震災復興交付金事業など=1億5,485万4千円)

副市長選任の同意を求めらるることについて

鈴木典弘(前役職 県土木部次長)
田村財産区管理委員選任の同意を求めらるることについて
小田富雄(新任)

将来に向けたまちづくりの推進

◎浄化槽整備事業 2億829万2千円

生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、適正な生活排水処理を推進するため、合併処理浄化槽を設置する方に費用の一部を補助します。

◎再生可能エネルギー活用まちづくり推進事業 2,723万3千円

再生可能エネルギーの普及啓発を推進し、環境負荷の低減を図ることを目的に、住宅に再生可能エネルギー機器などを設置する費用の一部を補助します。

◎合葬式墓地整備事業 1,769万円

少子高齢化や核家族化などの社会状況の変化に対応し、1つの大きな墓に多数の遺骨を合同で埋葬する、合葬式墓地を整備します。

◎学校施設環境改善事業 7,251万3千円

熱中症による重症事故を防ぐため、全小・中学校の保健室および全公立幼稚園の保育室などに、エアコンを設置します。

◎新舞子体育館整備事業 4,839万7千円

新舞子体育館を改築するため、事前の測量・地質調査・実施設計などを実施します。

◎市営住宅借地返還促進事業 2億24万円

市内の宅地不足に対応するため、敷地が借地の市営住宅団地内に点在する入居者を集約し、積極的に借地返還を進めます。

◎平並木通り地区市街地再開発事業 4,077万9千円

平並木通り北側地区において、土地所有者などにより敷地を統合し、共同建築物を整備するための、可能性調査を実施します。



平並木通り地区

◎都市公園整備事業（中心市街地活性化分） 3,254万9千円

都市機能の増進や経済活力の向上、文化・交流機能の充実を目的とした「市中心市街地活性化基本計画」の策定に併せ、本市の歴史と文化に触れることができる公園の整備検討を行います。

◎いわきものづくり製品PR事業 951万7千円

市内事業者の取引拡大を図るため、首都圏での展示会などに出席する市内事業者を支援します。

◎震災復興・生活道路再生事業 6億円

市道の再生を目的に、路面舗装の老朽化による破損など、緊急な対策が必要な生活道路等の市道について、重点的かつ集中的に、路面再生工事や道路構造物の補修工事などを実施します。

◎清掃センター長寿命化事業 23億883万9千円

北部および南部清掃センターについて、機能保全と延命化を図るための、基幹的設備改良工事を実施します。

◎いわきサンシャイン博開催支援事業 1億200万円

市全体を博覧会場に見立て、観光資源やイベントなどを組み合わせ、観光交流人口の回復を目指すとともに、市制施行50周年記念事業として、市民の皆さんに再度いわきの魅力を知る機会を提供し、年間を通して楽しい「いわき」をPRします。

◎いわき花火大会開催支援事業50周年事業分 7,000万円

いわき花火大会実行委員会に対し、花火大会の開催運営費の一部を補助します。（市制施行50周年記念事業プレゼン大会最優秀賞）



機能保全と延命化を図る北部清掃センター

魅力あふれるいわきの創生

◎看護師等養成所施設整備費補助金 1億163万円

看護師などの確保を目的に、震災で被害を受けた（一社）いわき市医師会附属いわき准看護学校の移転新築に対し補助を行います。



本市の看護師の確保に重要な役割を担ういわき准看護学校

◎学習サポート連携事業 1,260万5千円

子どもたちに自分で学習する力・解決する力などを身に付けさせることを目的に、中学校2校で学習支援のモデル事業を実施します。

◎スポーツイベント開催支援事業 3,776万1千円

市もしくは市が主体となった実行委員会などの組織が中心的役割を担う、大型スポーツイベントやスポーツ施設の利用促進を目的としたイベント（U-15野球ワールドカップ等）の開催を支援します。

◎観光誘客施設無線LAN環境整備事業費補助金 900万円

本市を訪れる観光客の利便性の向上や、外国人観光客の誘客に向けた対応力の向上を目的に、市内宿泊施設や観光誘客施設の事業者などが行う、無線LAN環境整備を支援します。

◎バッテリーバレー推進モデル事業 627万4千円

本市へのバッテリー産業の集積と、バッテリーの利活用の先進都市を実現するため、官民が一体となった取り組みを推進します。

ふるさといわきの力強い復興の実現

◎ため池等放射性物質対策事業 4,915万3千円

安定した農業生産基盤を確保するため、ため池底質から高濃度の放射性物質が検出された農業用ため池について、ため池底質の放射性物質分布状況を調査します。

◎応急仮設住宅等一時提供住宅入居者支援事業 1,729万2千円

一時提供住宅入居者の生活および住宅の自立再建を支援するため、専門家による個別相談会などを実施します。

◎津波被災地域企業等立地支援事業 38万5千円

東日本大震災による津波被災地域に事業所を設置する事業者に対し、奨励金を交付し、経済的・社会的基盤となりわいの再生を図り、復興を推進します（奨励金の交付は、次年度以降の予定）。

◎不特定多数利用者建築物耐震化支援事業 1億6,234万1千円

耐震診断が義務付けられた不特定多数利用者建築物のうち、耐震診断の結果、地震により倒壊などの危険性があるものに対し、補強設計や耐震改修費用の一部を補助します。

◎コミュニティ交流広場整備事業 9,630万円

市民と双葉郡などから避難している方との交流・憩いの場となる広場を整備します。



交流・憩いの場となるパークゴルフ場などを整備

28年度 歳出予算

「明るく元気ないわき市」復興・創生予算の主な取り組み

特集

特集